# 中国語の移動事象における 経路表現と完成相: 「往+場所詞+VP」と「V到/方向補語+ 場所詞」の対立 2009/7/26

C. Lamarre (C. ラマール) 東京大学大学院総合文化研究科 言語情報科学専攻

## 導入 文の意味がその構成要素の意味に 還元できないケース

同じ語形が動詞の前後に現れる

- 〔在NP<sub>LOC</sub>+VP〕と〔V在NP<sub>LOC</sub>〕(NP<sub>LOC</sub>は場所名詞句と指す)
- 〔給NP+VP〕と〔V給NP〕 (例は荒川2003:36; 77)
  - (1) 今天晚上我给你打电话。

「今晩あなたに電話します。」

(2) 刚才的电话是<u>打给谁</u>的? 「さっきの電話は誰にかけたの。」

- ヤーホントフ(橋本訳1987:159-160; 216)の解釈:
- [V給NP]と[V到NP<sub>LOC</sub>]の"給"、"到"が「先行する動詞のアスペクトを変化させ」て完成相にする。
- → "在"は特殊な振る舞いをするがその解釈と矛盾しない分析も可能で、例外にならない(ラマール 2003、 Chirkova & Lamarre 2005)
- → 授与関係の "給"の場合は、動詞前後のいずれの 位置も可能。では空間移動の着点を表す動詞後の "到"に対応する前置詞は?
  - Jackendoff (1983) が提示した移動経路の分類からみると、「着点」に対応する非有界的経路は「方向」。

- ① 移動事象の経路表現における方向と着点の対立
- 移動事象を表す文では、移動着点(GOAL、限界的 な経路 bounded path)を表す典型的な構文は[V (到)+場所]であり("到"の代わりに"在"を使うこと もできる場合が多い)、それに対して方向 (DIRECTION、非限界的な経路 unbounded path)を 表すパターンは〔往+場所+VP〕である。「歩く」「泳 ぐ」のような移動様態動詞の場合、その意味役割は、 英語の to と toward のように前置詞の語形の違い に表されるように見える。

#### 1-1 接置詞句の移動経路の意味役割

Jackendoff (1983:165 )が整理したPPの意味役割(日本語訳は影山 2001:44 に拠る)

Bounded Path「有界的経路」.
 GOAL「着点」..... to~, into~, onto~
 SOURCE「起点」..... from~, out of ~, off ~

Unbounded Path「非有界的経路」
 DIRECTION「方向」.... toward~, away from~
 ROUTE「中間経路」..... along~, down~,
 through~...

#### 前置詞・後置詞の違いによる対立

「歩く・泳ぐ」のような自律移動様態動詞の場合でも、「投げる」のような使役移動動詞の場合でも、接置詞の違いが「着点」と「着点指向の方向」という意味役割の違いとつながる。

- (3)a.往 车站 走 ~ a'.走 到 车站 toward station walk walk to station
  - b. 駅の方へ歩く ~ b'. 駅まで歩く
  - c. walk towards  $\sim$  c'. to the station
- (仏語) d. marcher vers ~ d'. jusqu'a la gare

#### 1-2 移動の着点と事象の限界性

- 移動を表す文に移動の限界点(着点、有界的経路) を表す経路表現を加えると、節のアスペクトに影響 が及び、節が完成相となる。そのため、中国語の 〔V到+場所〕は進行アスペクトマーカー"在"と共起 しない(以下の例16参照)。一方、方向(非有界的経 路)を表す"往+場所詞"/"往+方位詞"はその制約 を受けず、"在"と"着"と共起できる。
  - (4) 一边走着,一边觉着自己脚下的雪地在往下陷, 马上就要把我跌进深坑里去了。(邓友梅)
  - (5) 老管一个人往回走着,觉得和天安门那热烈沸腾生活相比,这陶然亭简直是坟墓。(邓友梅)

#### 1-3 前置詞の語形と語順の相関関係

• 注意 中国語の場合は、方向前置詞句と着点前 置詞句の位置は入れ替えられない:

(6)a. 往 地上 扔 toward ground throw 「地面へ投げる」
\* 扔 往 地上 力 throw toward ground to ground throw

(備考:中国語の「V往」型複合動詞は固定されており、 生産性が低く、書きことばという文体的制約があるため、ここでは考慮しない。柯2007参照。)

## 「着点」と「方向」の対立をもたらす要素

- 語形の違い、つまりそれぞれの前置詞(語形)がも つ語彙的意味の違いによる部分
- 語順の違い、つまり動詞に前置される前置詞句(附加部)と動詞後の「2次的結果述語」(または項)の 性質を兼ねる表現による部分

という二つの異なる要素に分けることができる。 それぞれの要素が「方向」と「着点」の表現にどうか かわるかを整理するために、前置詞"往"と"到"の語 形の意味の違いが中和されて、文法的位置の違い が全面的に出るテストケースを選んだ。

#### 1-4 着点を導く"往"

- "往"<前置詞>は「の方へ、に向かって、と定義され、 方向を表す典型的な前置詞である。しかし日本語訳 に着点「に」句も用いられるケースがある。(例文は 白水社『中国語辞典』 p. 1470-1471による)。
- (7) 往一块儿靠靠!(多く写真を撮るときに) 「もっと一箇所に固まってください」
- (8) 他往咖啡杯里放了一块方糖。 「彼はコーヒーカップに角砂糖を一つ入れた。
- (9) 一边儿听,一边儿往笔记本儿上记。「聞きながら、一方でノートに書き留める。

## "往"と"向"の振る舞いの違い

『中日辞典』(講談社 1998: 1633-34)では、"往"が着点を導く点において同じく「動作の方向を示す」前置詞の"朝"、"向"(より書きことば的)と異なることに注目する:「【往】は動作の方向を示すだけでなく、〔坐zuò〕〔躺 tăng〕〔放 fàng〕などの動詞で表される動作の移動先までも示す。」挙げる例文は「ベッドに横たわる」:

(10) 往(×向,×朝) 床上 躺 wăng chuángshang tăng

参照: 躺到床上/ 躺在床上 は同じく「ベッドに横た わる」と訳される。

## "往x"型副詞と方向補語の接近例

次の例では、"往"が方位詞や方向動詞(方向補語のレパートリに属すもの)と組み合わさって「方向複合副詞」を構成し、動詞が方向補語と構成する複合動詞(verb-directional compound)と同じ日本語の複合動詞に訳されている("往起"は一部の北方方言にしか用いられない):

(11) 往起 拿 / 拿起来 toward-up take take-rise-come 「持ち上げる」

例文(10)と同じように、日本語訳がその対立を反映させにくい。

## 着点指向の位置変化動詞の場合

- 以上の例文(7)-(9)に、着点指向の put 類の動詞 が含まれて、フランス語では典型的な方向前置 詞 vers 'toward' が使えない。
- put は英語で towards と共起しない (Jackendoff 1990: 79) に指摘された。
- (12) ?\*Harpo put the book toward the bed.
- → 本稿の意図:動詞前の"往~"前置詞句と動詞後の"到~"が同じ「着点」という経路的意味を表すケースの考察を通じて、文法的位置の役割を明らかにすること。

## ②確認:英語と中国語の経路表現の違い

2-1 英語と中国語はともに「衛星枠づけ言語」 (satellite-framed language)とされる(Talmy 2000, Ke = Lamarre 2003, ラマール2008 など参照)。しかし英 語の verb particles が空間移動事象に使われる際 に、必ずしも限界化作用があるわけではない (Jackendoff 1983の挙げる down/through などもそ の一例、詳細は Cappelle & Declerck, 2005)。また、 着点句 to+ locative NP は活動動詞に付け加えられ ると文が限界的アスペクトを帯びることがよく指摘さ れるが、それでも-ingを加えて二次的「未完成化」 の操作は可能である。

#### アスペクトシフト操作における類似点

英語では walk (活動動詞、for 20 minutes タイプの時間 表現と共起可能) に移動の着点を加えた walk to the campus と節が有界的になり、in 20 minutes タイプの時 間表現と共起できる 有界的なものになることが知られて いる。これは中国語の"走"が"二十分鐘"と共起し「20 分歩く」を意味するのに対して、"走到学校"は動詞後の 時間幅表現と共起すると到着してから経過した時間を 表すようになると同じ現象である。

#### アスペクトシフト操作における相違点

• しかし英語ではこの walk to the station にさらに ing を 加えて未完成相にシフトさせることは可能であるのに対 して、中国語では未完成相を表す動詞前の"在"や動詞 後の"着"によって同じ操作は不可能である。中国語で は基本的に動作の進行を表す"在"と持続を表す"着"は 動詞に前置された経路句("往~"タイプ)としか共起でき ず(例文4/5)、動詞後の経路句("到・在~"や方向補 語)とは共起できない。

- (13) she walked for 20 minutes.
- (14) \* she walked to the station for 20 minutes
- (14') she walked to the station in 20 minutes.
- (15) she was walking to the station....
- 中国語では、[V到+場所詞]に進行アスペクト の"在"を加えて(15)のような「未完成化」は できない。
- (16)\*她 在 走 到 车站
  - 3S PROG walk-to station
- Intended meaning: (15)

英語と中国語のこの違いは、

- To~toward と到~往という二つの前置詞の対の 意味が部分的にしか対応しないことを示すのか
- 中国語のアスペクトマーカ"在""着"は英語の ing と は働きが異なることを示すのか

という観点で議論できるかもしれない。

着点指向の位置変化動詞の例をみる前に、英語の verb particles が共起するが中国語の方向補語が共起しにくい視覚動詞の例を見て、動作の「限界点」とかかわる英語と中国語のもう一つの違いをみよう。

# 2-2 英語でverb particles を使うのに中国語では方向補語が使いにくい動詞

英語の verb particles は視覚動詞に使うが、中国語の方向補語は視覚動詞に使えない場合が多い。

- (16) 往里看 cf. ?看进去 'look in'
- (17) 往屋里看 cf. \*看进屋里 'look into the room'
- コーパスにおける視覚動詞の経路句は"往"をとるのが一般的。
- → 中国語における"往~V"と"V+補語"の分布を決める 規則は英語の verb particles の振る舞いを決める規則 とかなり異なる。

# 2-3 着点指向の位置変化動詞になぜ"往 ~V"が使えるのか

- (18)高妈唯恐太太看不出来,忙着<u>往脸盆里倒凉</u> 水,更忙着说话...(骆驼祥子)
- 「高媽は奥さんがはっきり様子を見ていないと思って、 こう言いながら急いで<u>金盥の中に冷水を注いで</u>、慌 てて言った。」(中山時子監修・中やな高志訳、白水 社、p. 109)
- Kao Ma was afraid only that Mrs. Ts'ao couldn't see everything, so she quickly poured some water into a basin and said even faster...(*Rickshaw*, translated by J. M. James, p. 64)
- 日本語では着点「に」句、英語では有界的経路の into に訳されている。

## ③ 仮説

- ◆着点指向の位置変化動詞は有界的経路 bounded path の「着点句」、つまりGOAL を表す "到•在"(または着点句を導入する"進"や"回"な どのような方向補語)、がデフォルトである。
- ◆ 瞬間ではなく、一定の持続のある事象としてとらえる必要があるときに、本来方向(非有界的経路)を表す"往~"前置詞句で経路を表すという手段をとる。たとえば例(9)(辞書の例を再掲):
- (9) 一边儿听,一边儿往笔记本儿上记。 「聞きながら、一方でノートに書き留める」

#### 実証のための作業

3-1 北方出身の作家の作品を対象に、次の着点指向 の位置変化動詞を対象とした(putタイプ動詞の項 構造について徐峰1998参照):

摆 bǎi 「並べる」、 插 chā 「挿す、差し込む」、 倒 dào「(液体を)注ぐ」、放 fàng「置く」、搁 gē「置く」、 推 guà「掛ける」、灌 guàn「注ぎ入れる、流し込む」、 记 jì「書き留める、記載する」、埋 mái「埋める」、 藏 cáng「隠す」、装 zhuāng「入れる、詰める」、 塞 sāi「詰め込む、差し入れる、押し込む」

3-2 空間移動事象を表す文で、経路が前置詞句"往+場所詞"でエンコードされるか、着点マーカーの"到" (あるいは移動を表す文では同等の意味で使われる"在")、または方向補語)でエンコードされるかをみて、その二つのコーディングが現れる文脈・文法的環境をみた。

#### 3-3 → その結果

- ◆ 動詞に後置される経路句が多数を占める。
- ◆ "往~VP"が使われる環境は一定の傾向が観察できる。以下は"往~VP"の方が自然であると判断されたケースから、ただ"往~VP"が好まれるケースまで整理する。

- [a] 未完成アスペクトを直接表す"正"「ちょうど」 "在"、"正在"(動作の進行を表すマーカー)が動 詞の前にある場合、動詞に"着"という持続接尾 辞があるとき。これらのアスペクトマーカーは〔V +到/在+場所詞」と共起できない。
- (19) 他正慌慌张张地把信 **往口袋里** 塞,她温柔地说话了… (cf. ? 正晃晃行张地把信塞到口袋里…) ちょうど彼があわてて手紙を袋に入れていたところ、…
- (20) 她拿起箱子,正**往炕上放**的时候发现箱底开了个洞。(cf. ??? 正 放 到炕上的时候发现箱底开了个洞。)
- ...カンに置くときに、底に穴があいているのに気付いた

- [b] 移動の持続を感じさせるほかの要素、たとえば 移動物が複数である(動作の反復とつながる) (日本語n「死んでいく」は複数の人についてであ れば言えると同じこと)。
- (21) 微笑着,又把那几块现洋搬运出来,轻轻的一块一块往闷葫芦罐里放,心里说:这比什么都牢靠!多咱够了数,多咱往墙上一碰;拍喳,现洋比瓦片还得多!

ひとりで悦にいりながら、たまった銀貨をもちだして、チャリンチャリンと貯金玉に入れていった。「これ以上たしかなものはないぞ。いっぱいになったら壁に叩きつけてやるのだ。ガチャンとやると、銀貨のほうがこいつのかけらより多いというわけだ」と胸のなかでつぶやきながら…。

#### [c]「~しながら」という型

一边...一边... Yìbiān ...yìbiān...

(とりわけ前項のVPが後項のVPの背景として とらえられやすい)

- (22) ... 拿起一只巨大的烟斗,一边往里塞着烟丝一边威严地说: ...
- …巨大なパイプをつかみ、中にたばこを詰めながら… "着"が動作の反復を示す。

- [d] 動詞後に"到・在+場所詞"という着点句は動詞後に目的語を置くことを困難にするので、総称名詞などを目的語としてとる動詞に使いにくい。
- (23) 警察揿他家门铃时,他正往浴缸里放水, 没有听见。

警察がチャイムを鳴らしたとき、彼はちょうど 湯船にお湯をはっているところだったので聞 こえなかった。

- [e] その他、移動物の数の多さや動作の持続を表す副詞句「絶えず」など:不断、不停、争先恐后、 腿脚不停地、一桶一桶的、一字不漏地、一张 一张...
- [f] 以上動詞後置の経路句が結果構文のように節全体を有界的にする機能をもつのに対して、"往~V"がそれを「非有界的にする」役割を示した。しかし前置詞句は節のアスペクトに中立的であるため、ほかの限界的アスペクトと共起することも可能。たとえば動詞の重ね型(例7)、「一V」、開始相、そして"了"(例8)などもみられる。

#### 余談

• 今回は着点句を要求する位置変化動詞に焦点を当 てて、本来移動の方向を表す前置詞句"往~"が着 点を表すときに使われる動機づけを考えた。その考 察によって、中国語の移動経路表現の二つのレベ ル、つまり語形の違いと文法的位置の違いがどの ように前置詞句の意味役割の形成にかかわるかを 解明するのが目的であった。言い換えれば、移動の 着点(限界)とアスペクトレベルで言う限界のずれを 示すケースの考察を通じて、両者の相関関係を示 すことが狙いであった。

- しかし"往~V"と同じ経路の意味を示す方向補語の分布を観察すると、(完成・未完成)アスペクトのレベルに還元できない用例を多く見受ける。方向補語あるいは動詞後の着点句ではなく、なぜ"往~"が使われるのかを考えると、"往~"に「動作者の意思を際立たせる」という役割も色濃く出ていることに気付く。これはイディオムにも表れる:
- ---自己往火坑里跳「自滅の道を歩む」
- --- 往自己脸上 贴金「自分をよく見せる」など
- これは張国憲 2006 が補語の位置を「コントロールのなさ」、動詞前という連用修飾の位置を「コントロール」と結び付ける考えと通じるところがあろう。

# 引用文献

- Chirkova, Katia and Lamarre, Christine. 2005. The paradox of the construction [V zai NP<sub>LOC</sub>] and its meanings in the Beijing dialect of Mandarin. Cahiers de Linguistique Asie Orientale 34-2:169-220.
- Cappelle & Declerck 2005. Spatial and temporal boundedness in English motion events, *Journal of Pragmatics* 37.
- Chirkova & Lamarre 2005.
- Jackendoff , Ray. 1983. Semantics and Cognition. MIT Press.
- Jackendoff, Ray. 1990. Semantic structures. Cambridge (Ma)/London: MIT Press.
- Mulder, René, and Sybesma, Rint. 1992. Chinese is a VO language. Natural Language and Linguistic Theory 10: 439-476.
- Pauwels, Paul. 2000. *Put, Set, Lay and Place*. Lincom studies in theoretical Linguistics. Muenchen:Lincom Europa.
- Talmy, Leonard. 2000. Toward a Cognitive Semantics Vol. II: Typology and process in Concept Structuring. Cambridge (Ma.): MIT Press.

- 影山太郎 2001 『日英対照 動詞の意味と構文』大修館書店。
- ヤーホントフC.E. 1987 『中国語動詞の研究』、白帝社(橋本 万太郎訳、露文の原著1957)
- ラマール 2003 「状態変化、構文、そして言語干渉:中国語の 【V+在+場所】構文のケース」、『開篇』22:144-171
- ラマール 2008 中国語の位置変化文とヴォイス). 生越直樹ほか編『ヴォイスの対照研究——東アジア諸語からの視点』くろしお。109-142.
- 荒川清秀 2003 『一歩すすんだ中国語文法』大修館書店

- 柯理思 2003 《汉语空间位移事件的语言表达 兼论 述趋式的几个问题》). 『现代中国语研究』 5: 1-18.
- 一一一2007. 从趋向范畴的方言表述看"书面汉语中的不同层次"的判定、『中国語学』254: 51-73
- 沈家烜 1999 "在"字句和"给"字句,《中国语文》2期
- 张国先 2006. 典型补语的非可控句位义《中国语言学报》 12期 1-17
- 徐峰 1998 现代汉语置放动词配价研究,《语言教学与研究》3:86-101.